

めいせいだより

(医) 慈久会 介護老人保健施設 明生苑 〒969-1131 福島県本宮市本宮字南町裡149 TEL(0243)34-6799

☆ユニット紹介☆

認知症棟



認知症ユニットでは、スタッフ1人1人が「傾聴」を心掛けて利用者様に寄り添ったケアを提供しています。中庭での野菜作り、季節の行事、託児所の子供達との交流に触れ合い、利用者様と共に楽しみ、多くの笑顔に囲まれながら過ごしています。

多介護支援棟



多介護支援棟では、日々の生活の中での生きがいづくりや、残存能力を生かした生活の支援等、さまざまな介護のニーズに対応出来るように致しております。利用者様、ご家族様に満足して頂けるようなサービスを、職員一同心掛けておりますので、宜しくお願い致します。

藤乃会の皆様が来苑されました



通所リハビリ



私達は、利用者様が住み慣れた環境で、安心して生活が送れるよう、機能回復維持に取り組んでおります。また、花壇には季節の野菜を植えて収穫し、レクリエーションでは、料理をしたり、夏祭り、運動会、芋煮会、紅白歌合戦等を開催し、交流を深めております。今後も、生きがいづくりや楽しみを持って頂けるよう職員一同頑張っておりますので、宜しくお願い致します。

在宅復帰支援棟



生活に支障が出て困っていることを改善する為、チーム一丸となり全力でサポートします。自宅での生活継続、自宅へ帰る為に支援することが在宅支援棟職員の使命です。介護・看護・リハビリ・栄養・介護保険のプロが集まっております。いつでも、ご相談承ります。

めいせいだよりに記載されている氏名・年齢・写真等はご本人、ご家族の承諾を得ております。

・明生苑玄関は、午後八時から午前六時まで施設します。ご来苑の方は、ご不便でも谷病院正面玄関より出入りされるようお願い致します。
・居室カウンターの連絡用紙には必ず目を通すようお願い致します。紛失防止のため、衣類や持ち物にお名前前の記入等を明確にお願い致します。
・ご家庭で不要な大きいレジ袋がございましたら、持参下さるようお願い致します。

☆お願い☆

☆編集後記☆

暖かな春の陽気と共に、新年度がスタートしました。色鮮やかな花々が咲き始め、心地よく過ごせる季節になりました。
今年度も、利用者様や、ご家族様に寄り添い、安心した日常生活が送れるよう職員一同、対応して参りますので、宜しくお願い致します。



クラブ活動

通所リハビリテーション



1月行事



12月下旬から鏡餅作りを始め、1月19日には、鏡開きを行いました。



太鼓に合わせて獅子の舞踊りが始まりました。幸せを招くと共に一年間無病息災で元気に過ごせますように。と願いを込め、利用者様の頭を噛んでいきました。

2月行事



花紙を豆に見立てて丸め、豆まきを行いました。

3月行事



紙コップを使い、折り紙を貼ってお雛さま作りを行いました。おやつの中には、6種類のケーキを用意し、バイキング式で好きなケーキを選んで食べました。



通所リハビリテーションからのお知らせ

- ・入浴後の濡れたタオル等を入れるビニール袋(レジ袋)をご持参下さい。
- ・服薬事故防止の為、内服薬は一回分のみ、ご持参下さい。
- ・誤飲・誤嚥防止の為、お菓子の持ち込みは、ご遠慮下さい。
- ・天候の状況により、送迎の時間が変更になる場合がありますので、ご了承下さい。
- ・衣類・バスタオル・タオル等で、名前の記入がない物には、ご記入をお願いします。



1月行事

お屠蘇

入所



お正月に無病長寿を願って飲まれるお屠蘇の由来は、「蘇」という悪鬼を屠るという説や、邪を屠り生気を「蘇生」させる節があります。現代では日本酒を飲むことを指す場合もありますが、本来は5～10種類の生薬を配合したようなものを漬け込んだ薬酒のことで、風邪の予防薬とも言われています。

団子さし



小正月の1月14日に、ミスキの枝に団子や切り餅をさして飾る行事です。ミスキにさす団子や餅は作物の実に見立てて、その年の豊作を祈願し、団子や餅が多ければ多いほど縁起が良いとされています。

2月行事

節分



「季節を分ける」という意味で、これから始まる新しい一年が、不幸や災いが無い一年になりますように。との願いを込めて、豆まきを行いました。

3月行事

ひな祭り

ひな祭りには入所様と、どら焼き作りを行いました。

